

2025年5月15日

各 位

フタバ産業株式会社

自動車技術展「人とくるまのテクノロジー展2025 横浜」への出展について



フタバ産業株式会社（本社：愛知県岡崎市、社長：魚住 吉博）は、下記のとおり自動車技術展「人とくるまのテクノロジー展2025 横浜」に出展いたします。
（リアル展示とオンライン展示のハイブリッド開催）

記

当社では、社会課題の解決に取り組み、「環境」「安心」「豊かな生活」の3分野において、価値を提供しています。持続可能な社会の実現を目指し、提供する価値の向上と培ってきた技術を活用した新たな製品・事業の創出に取り組んでいます。

今年度は「ギジュツをつなぐ、ミライのかたちへ」をコンセプトに、フタバが保有する成形・接合等のコア技術をつなぎ、従来より生産・開発中の製品を深化させる取組みと、地球環境を維持しミライをかたち作る新たな技術開発についての紹介を行います。

当社の取り組みをぜひご覧いただきたく、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【出展概要】

1. 会期

2025年5月21日（水）～5月23日（金） 10：00～18：00（23日（金）のみ9：00～16：00）
※オンライン展示は、5月14日（水）～6月4日（水）

2. 会場

パシフィコ横浜 展示ホール・ノース（神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1）
小間番号（402）

3. 主な展示内容

■全体展示

フタバが現在開発・生産している主要な製品を集約して紹介

- ・ ボデー骨格部品
- ・ インパネリインフォースメント
- ・ エキゾーストパイプ（開発中）

■コア技術・既存技術の深化

フタバのコア技術として、成形・解析技術や溶接技術などを紹介

- ・ フロントピラー
超高強度材の難成形をシミュレーションにて実現
- ・ センターピラー、リアフロア（開発中）
テーラード溶接と高難度成形技術を組み合わせ、
部品点数削減を目指した一体成形開発に取り組み中

■新技術/新事業への挑戦

◆新技術への挑戦

レーザー技術の進化として、アルミや薄板のレーザー溶接の取組みを紹介

- ・ アルミ製バッテリー冷却器～底面タイプ～（開発中）
独自のレーザー技術により、歪を抑えたフラットな冷却面を確立
- ・ ステンレス製バッテリー冷却器～側面タイプ～（開発中）
薄板の成形及び接合技術により、省スペースに貢献

◆新事業の取組み

カーボンニュートラルに貢献する「車載CO₂回収システム」の取組みを紹介

4. 参考

本展示会公式サイト：<https://aee.expo-info.isae.or.jp/ja/yokohama/>

来場お申し込み：<https://aee.expo-info.isae.or.jp/ja/registinfo/>

以上